

## 私のキャンパスライフ

## 自由が増える!!

大学生になると自由な時間が増えると思います。私が大学生になって楽しいと思うのは、出かける時間がたくさんできたことです。これまでの平日は学校と部活や習い事で一日が終わり、また次の日も同じ一日の繰り返しでした。週末も部活の練習があったりと学校が基準となった毎日を過ごしていました。しかし大学生になってからは、平日に母と買い物に行ったり、週末は友達と過ごしたり、家族と過ごしたりと自分の好きなように時間が使えています!また最近車の免許をとったので、遠くに出かける時は運転をするようになるなど新しい体験ができ、充実した日々を送っています。

## 私の受験エピソード

## 塾に通うことがすべてじゃない!

私は朝に勉強するように心がけていたので、本格的に受験勉強を始めてからもそのリズムを崩さないようにしていました。しかし塾に通い始め、塾の方針や他の生徒が残って勉強しているのを見て、学校終わりに22時近くまで自習するようになりました。0時には就寝するようにしていましたが、帰宅時間が0時を過ぎるようになり、就寝も遅くなったため、早朝の勉強時間が取れなくなってしまいました。その結果、私が大事にしていた学校の授業で眠くなることも増えてしまったのです。そのため塾に通い、就寝時間が遅くなることは私の勉強スタイルに合わないと思い、塾での勉強時間を減らしました。

塾に通うことで志望校に合格するとは限りません。自分に合った勉強法を見つけてみてください!

## 私の学科の学び、ココが楽しい!

## 学びをもとに個人個人に合わせた支援を考えます

精神保健や特別支援教育論などの講義でさまざまな角度から障害の特性を学び、それらの知識を生かして障がいのある児童・生徒がより生きやすい環境づくりや授業方法を考察していくことに特にやりがいを感じます。また、看護学や救急処置及び看護法では摂食障害や腹痛など具体的な事例をもとに、目の前の人に対してどのように問診を行っていくのかなどを計画し、実際にロールプレイ形式で練習を行っています。ロールプレイの様子を撮影した動画をみんなで見て、意見を出し合いながら学びを深められています。

## 京女の先生ってこんな人!

## ユーモアのある頼れる先生ばかり!

講義を受けていて、「先生は研究がとても好きなのだろうな」とよく感じます。ユーモアあふれる面白い先生ばかりで、堅苦しくなく、話を聞いてとても楽しいです。また、経験豊富な先生ばかりなので、今まで先生方が出会ってこられた方々のリアルな事例をたくさん教えてくださいます。さらに、質問をしたら丁寧にわかるまで説明をしてくださったり、資料やレジュメが見えづらいことを相談したら個別で対応してくださったりします。困ったことがあればいつでも相談できる、頼れる先生ばかりです。

## 私の学科の学び、ココが楽しい!

## 幅広く心理学の知識を学べるところ!

京都女子大学心理学科の最大の特長は、なんといっても幅広い領域の心理学を学べることだと思います。1・2年生で幅広く心理学の基礎を学び、3年生から自分のより興味のある分野を専門的に学ぶことができるカリキュラムとなっているので「心理学を学びたいけど専門的な知識がない」といった高校生にもおすすめです!またグループでテーマを考えてアンケート調査や実験を実際に行い、そこから得られたデータをもとに分析をして結論を導き出すといった授業が多いのも特長だと思います。

## 京女の先生ってこんな人

## 親しみやすくユニークな先生が多い!

京女の先生は全体的に、親しみやすい方が多いなと思います。授業でわからないことがあって質問をしても、嫌な顔をせずにわかるまで教えてくださいますし、課題やテストがあった際には、フィードバックをくださる先生がほとんどで、わからないところをそのままにしておかず、丁寧にわかりやすく解説してくださいます!また、京女はユニークな先生も多いです。授業以外のことを話すこともよくあり、中には独特な趣味を持った先生もいて、話を聞くのが楽しいです(笑)。何でも気軽に話せる先生が多いと思います!

## 私の卒業論文

## 『女子大生の月経に伴う症状に対するセルフケアと低用量ピルに関する使用実態・認識調査について』

月経に伴う症状、セルフケアの実態についてアンケート調査を行い、現在の若者の実態や認識を把握、分析しました。現状や問題点を抽出することにより、今後の性教育・支援の在り方について検討することができそうです。教育実習の際には、月経にまつわる不調で保健室へ来室する児童・生徒に多く出会いました。そのような児童・生徒にこの調査を通してより、適切な対応やアドバイスをすることができると考えています。

## 京女のココが好き!

教員になるための支援が手厚いです。養護教諭採用試験の際には、教職支援センターを利用して個別相談や面接練習、文章添削などのサポートをしていただきました。京女はJR京都駅や河原町通からも近く、便利な場所です。大学の近くにおいしくてお洒落なお店が多いので、食べるのが好きな私にとってワクワクする環境です!

## 高校時代にやっておいた方がいいと思うこと

高校2年生の時に、オープンキャンパスに参加しました。参加することで大学の雰囲気を知り、大学生活をイメージすることにつながりました。京女のオープンキャンパスでもらったグッズを使って試験対策を頑張ったり、モチベーションアップにも役立てました。